

IBM App Connect on IBM Cloud

以下に記載される場合を除き、「IBM クラウド・サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス記述書

IBM App Connect on IBM Cloud は、異なるアプリケーションを接続するサービスを提供します。IBM App Connect on IBM Cloud サービスは、さまざまな統合ユース・ケース向けの異なる機能を備えた Professional プランと Cloud Connectors for Software プランを提供します。

1.1 Professional

有償の Professional プランにより、ユーザーは、アプリケーション間の「フロー」を構築したり、RESTful API 操作として「フロー」を公開したりできます。「フロー」は、ソースとターゲット間で自動化されたデータ移動です。「クラウド・サービス」は、クラウドとローカル・ネットワークの両方でアプリケーションへの接続を提供し、ユーザーが必要なフィールドを1つのアプリケーション(ソース)から次のアプリケーション(ターゲット)へマップできるようにします。

1.2 Cloud Connectors for Software

Cloud Connectors for Software プランは、IBM App Connect Enterprise v11 (以下「**プログラム**」といいます。)向けの証書 (PoE) (「ソフトウェア & サポート」サブスクリプションを含みます。)を有するお客様に提供されるもので、お客様の統合ソリューションの一部として「プログラム」のランタイム中に実行される「フロー」をサポートするためだけに「クラウド・サービス」へのアクセス(追加料金なし)を提供します。このプランの要件は以下のとおりです。お客様が「プログラム」の「ソフトウェア & サポート」を引き続きサブスクライブすること。お客様が、データの読み取りおよび書き込みを実行したり、選択されたデータのフィルタリングを行ったり、「プログラム」のインスタンスと、または一時ストレージ・ロケーションと、じかにデータを交換したりすることのみを目的に、「クラウド・サービス」を使用すること(ただし、「クラウド・サービス」からの保管されたデータが、「プログラム」のインスタンスから読み取られるか、当該インスタンスに書き込まれることのみを条件とします。)。お客様が「クラウド・サービス」を、スタンドアロン(「プログラム」と関わりなく)で、またはバッチ処理のために、使用しないこと。当該要件のいずれかが満たされていない場合、即時に、IBM は、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスを停止し削除するか、そのいずれかを行う権利を留保します。

2. コンテンツおよびデータ保護

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=BDB070B0C02811E5BA010CF56D8211B6>

3. エンタイトルメントおよび課金情報

3.1 課金単位

「クラウド・サービス」の Professional プランは、以下の課金単位に従って提供されます。

1,000 アイテム – 「アイテム」は、「クラウド・サービス」記述書に記載された「クラウド・サービス」が処理、管理する特定のアイテム、または「クラウド・サービス」の使用に関連する特定のアイテムが1回発生することをいいます。お客様は、請求期間中の「アイテム」数に対して課金されます。この際、1,000 アイテム単位で切り上げます。

本「クラウド・サービス」において、「アイテム」は「フロー・ラン」です。「フロー・ラン」とは、「フロー」の実行をいいます。

4. 追加条件

4.1 第三者の Web サイトまたはその他のサービスへのリンク

「クラウド・サービス」は、第三者のデータ・サービス、データベース、Web サービス、ソフトウェア、またはその他のコンテンツ (以下総称して「コンテンツ」といいます。) へのリンクを含めること、またはそれらの「コンテンツ」にアクセスするために使用することができます。このコンテンツへのアクセスは、特定物として「現状有姿」で提供され、権原の保証、第三者の権利の非侵害または非抵触、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証を含むがこれに限らない、明示もしくは黙示のいかなる保証もされません。アクセスは、関連する第三者 (または IBM) の単独の裁量により、いつでも終了させることができます。お客様は、かかるコンテンツにアクセスし、またはこれを使用するために、第三者と別途契約を締結するよう求められる場合があります。IBM はかかる別途締結された契約の当事者ではありませんが、お客様は IBM に対し、「クラウド・サービス」の一部としてかかるアクセスを提供することを許可します。本契約の明示的な条件として、お客様は、かかる別途の契約の条件、および第三者コンテンツに適用できる使用ガイドラインまたは使用制限を遵守することに同意します。また、お客様は、かかる別途の契約、ガイドライン、または制限のお客様による違反に起因または関連するあらゆる請求に関して、IBM を免責することに同意します。特定のエンドポイント・アプリケーションには、アプリケーション・プロバイダーが課す使用制限が適用される場合があります。これは、アプリケーションに対して関連する「クラウド・サービス」の月次制限を超える許可コールの数の低減につながる可能性があります。

4.2 制限および公正な使用ポリシー

「クラウド・サービス」は、定義されたトリガー・イベントが発生次第、特定の「フロー」を実行するよう設計されています。ただし、IBM はこれが設定期間内に発生することを保証するものではありません。

例外的な状況においては、IBM が対策を講じて、合理的ではないお客様の「フロー」(その他のユーザーやシステム性能全体に悪影響を及ぼしているもの) を中止または削除することが必要となる場合があります。

4.2.1 安全なゲートウェイに関する制限

このオプションの安全なゲートウェイ・コンポーネントは、ユーザーがそれぞれのファイアウォール内でローカル・アプリケーションに接続できる機能を提供します。この安全なゲートウェイ・コンポーネントの利用には、毎月 1GB の使用制限が適用されます。安全なゲートウェイ・コンポーネントは、ローカル・システムと「クラウド・サービス」環境間に暗号化接続を提供して、ローカル・アプリケーションと「クラウド・サービス」間でのより安全なデータ送信を可能にします。

オプションの安全なゲートウェイ・コンポーネントの利用は、お客様の自己責任で行います。お客様は、このコンポーネントの使用、またはアプリケーションと「クラウド・サービス」間の暗号化されていない通信、またはセキュリティーで保護されていない通信を使用するというお客様の選択に起因または関連する損害および第三者請求につき、IBM を免責することに同意するものとします。